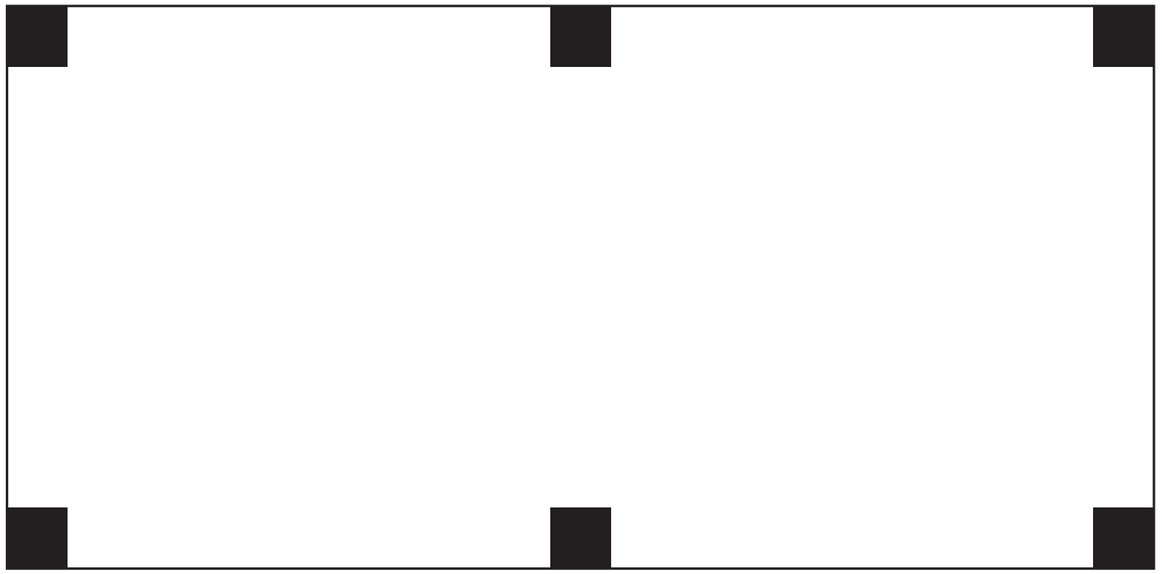


キウチアートマップ 2023
KIUCHI ART MAP 2023

木内 貴志
Takashi Kiuchi

2023年7月1日[土]〜23日[日]

ギャラリー・パルク
13時〜19時 / 水・木休廊

堀川新文化ビルヂング（全館展示）
会期中無休
※鑑賞可能時間は各施設の営業時間に準じます。

Gallery PARC
GRAND MARBLE

1998年に成安造形大学洋画クラス研究生を修了した木内貴志（きうち・たかし / 京都・1973〜）は、「キウチズム」なる個人イズムの確立・追及を制作姿勢として、表現内容にあわせて絵画や立体、映像やパフォーマンスなど手法や素材を限定することない多様な作品展開に取り組んでいます。

1997年の初個展となる「木内貴志大回顧展」（1997・VOICEギャラリー／京都）以後、「キウチアニュアル2000・言葉と美術」（2000・夢創館／神戸）、「キウチトリエンナーレ2004・名前と美術」（2004・GALLERY wks.／大阪）、「ポストキウチズム2011」（2011・中之島4117ポストギャラリー／大阪）、「琳派401年記念　リンパなキウチ展」（2016・Gallery PARC／京都）、「キウチ芸術センター展」（2018・京都芸術センター／京都）などの個展とともに、多くのグループ展や自主企画展などに参加してきました。

それぞれの個展のタイトルからもわかるように、木内の作品や展開は既存のアートシーンや美術動向を題材に、そこに内在する矛盾や滑稽さへの「ツッコミ」であるとともに、「駄洒落」「庶民感覚」「ベタ」「自虐ネタ」による「ボケ」であるともいえます。つまりそれは個人の興味や疑問、執着や妄想を膨らませた「ひとりボケ・ツッコミ」と呼べなくもないのですが、鑑賞者の笑いやツッコミを誘うその作品は、いつしかそこにコミュニケーションを作り出していきます。

ギャラリー・パルクでは7年ぶり、木内にとっては生誕50年のタイミングでの開催となった今展「キウチアートマップ」では、文字通り「木内と美術と地（と）図」をきっかけとした新作を展開いたします。
また、堀川新文化ビルヂング内のウィンドーやカフェ、書店内などの空間に木内の過去作品をあわせて展示します。これにより50歳を迎えた木内の「これまでの道のり」と「現在の地図」とともに、もしかすると少しだけ「これから」を見たりすることができるかもしれません。

「キウチアートマップ2023」
5年ぶりの個展です。「地図」をテーマとした新作を中心に展示します。過去に見た展覧会の作品配置図や、「地」と「図」をテーマとした作品、自身の住む土地「京都」がテーマの作品など。
今年50歳になったので、さながら「50歳の地図」といったところでしょうか。

木内貴志

木内貴志
1973 京都市生まれ
1997 成安造形大学卒業（造形美術科造形表現群洋画クラス）
1998 成安造形大学研究生修了（造形美術科造形表現群洋画クラス）

2022
- 『愛の秘密工作室』（物件ギャラリー / 静岡）

2021
- 「final wks. 祭 立体展 / 平面展」（GALLERY wks. / 大阪）
- 「キウチミュージックヒストリー1973〜2021」（京都岡崎 蔦屋書店）

2018
- 個展「キウチ芸術センター展」（京都芸術センター / 京都）

2017
- 「Drawing Exhibition 2017」（C.A.P. KOBE STUDIO Y3 / 神戸）

2016
- 個展「琳派401年記念　リンパなキウチ展」（Gallery PARC）
- 個展「木内妄想芸術大学作品展　-独りホームカミング-」（成安造形大学【キャンパスが美術館】/ 滋賀）

2014
- 個展「続続・木内貴志とその時代 〜帰ってきたキウチさん〜」（GALLERY wks. / 大阪）
- 個展「続・木内貴志とその時代 〜さようならキウチさん〜」（Gallery PARC）

2013
- 「ラジドク！ -Radio Documenta- 」（KUNST ARZT / 京都）

2011
- 個展「ポストキウチズム2011」（中之島4117ポストギャラリー / 大阪）
- 「激凸展」（unseal contemporary / 東京）
- 「愛の秘密工作室」（HEP HALL / 大阪）

2010
- 「軽い人たち」（GALLERY wks.ARTSPACE ZERO-ONE / 大阪）
- 「Art Court Frontier 2010 #8」（ART COURT Gallery / 大阪）

2009
- 「After School 放課後の展覧会」（元　立誠小学校 / 京都）

2008
- 個展「キウチビデオフェスティバル2008〜VHSからDVD-Rへ〜」（GALLERY wks. / 大阪）

2007
- 個展「キウチビデオフェスティバル2007」（STREET GALLERY / 神戸）
- 「美術のボケ」（CASO / 大阪）

2006
- 「gallerism2006」（大阪府立現代美術センター / 大阪）

2005
- 「gallerism2005」（大阪府立現代美術センター / 大阪）
- 「展覧会の穴」（GALLERY wks. / 大阪）

2004
- 個展「キウチトリエンナーレ2004・名前と美術」（GALLERY wks. / 大阪）

2001
- 個展「キウチビエンナーレ2001・教育と美術」（マルチーズギャラリー特設ページ / web内）

2000
- 個展「キウチアニュアル2000・言葉と美術」（夢創館／神戸）
- 個展「木内貴志とその時代〜オイルショックからY2Kまで〜」（マキイマアサルファインアアーツ / 東京）

1998
- 個展「第1回木内賞作品展」（VOICEギャラリー / 京都）

1997
- 個展「木内貴志大回顧展」（VOICEギャラリー / 京都）
- 「PANZER KUNST」（ギャラリーcoco / 京都）

1996
- 「神戸アートアニュアル96」（神戸アートビレッジセンター / 兵庫）

1994
- 「博多少年アート」（博多 / 天神）　　他多数

[ギャラリー・パルク]

01《五十の像（図）》
二〇二三
和紙に墨汁

02《五十の像（地）》
二〇二三
和紙に墨汁

03《五十歳の地図》
二〇二三
キャンバスにアクリル

04《キウチアートマップ2023》
二〇二三
コピー用紙（展覧会配布物等）にアクリル

05《7つの画廊図選抜（神7）》（赤、橙、黄、緑、青、藍、紫）
二〇二三
キャンバスにアクリル

06《キウチアートマップ（図と地混合）》
二〇二三
コピー用紙（展覧会配布物等）にアクリル

07《大京都（五重の像）》
二〇二三
ターポリン印刷

08《50の小京都》
二〇二三
絵葉書によるインスタレーション

09《SAY"KYOTO"》
二〇二三
映像（4分47秒）

10《京都TV借（りパク）景》
二〇二三
ハガキにインクジェットプリント

11《黄金の地図》
二〇二三
パネルにコピー用紙、洋金箔

12《地図皿・缶☆胴（2004年個展図）》
二〇二三
皿に絵付

13《地図皿・芦荀（2006年個展図）》
二〇二三
皿に絵付

14《地図皿・大創（1997年個展図）》
二〇二三
皿に絵付

15《黄金の地図》
二〇二三
パネルにコピー用紙、金箔

16《白銀の地図（グループ展）》
二〇二三
コピー用紙にアクリル

17《日本地図（赤旗と白旗）》
二〇二三
お子様ランチ用の旗にアクリル

18《黄金の地図》
二〇二三
パネルにコピー用紙、純金箔

[外壁垂れ幕]

t1《ドリームチューブ》
二〇一四
ターポリンにプリント

[階段下ウィンドウスペース]

w1《管理》
二〇〇〇
キャンバスに油彩

[Slow Page]

s1《紙作品》
二〇一六
和紙に墨汁

s2《ワンパターンの絵画10 - G1》
二〇一〇
パネルにキャンバス布、アクリル

s3《ワンパターンの絵画10 - G2》
二〇一〇
パネルにキャンバス布、アクリル

s4《再生画》
一九九五
拾ってきた油彩に油彩

s5《アート始めました。》
一九九四
A4チラシ

s6《偽造サイン》
二〇〇四
色紙にシルクスクリーン

s7《ユートピア（ホープとピース）》
二〇〇三
木製パネル、迷彩柄布、アクリル

[大垣書店 店内各所]

o1《恵方巻きを頬張る時、人は誰でも世界の中心に居る》
二〇一〇〜二〇一三
木版画（和紙に油性インク）

[NEUTRAL 階段部分]

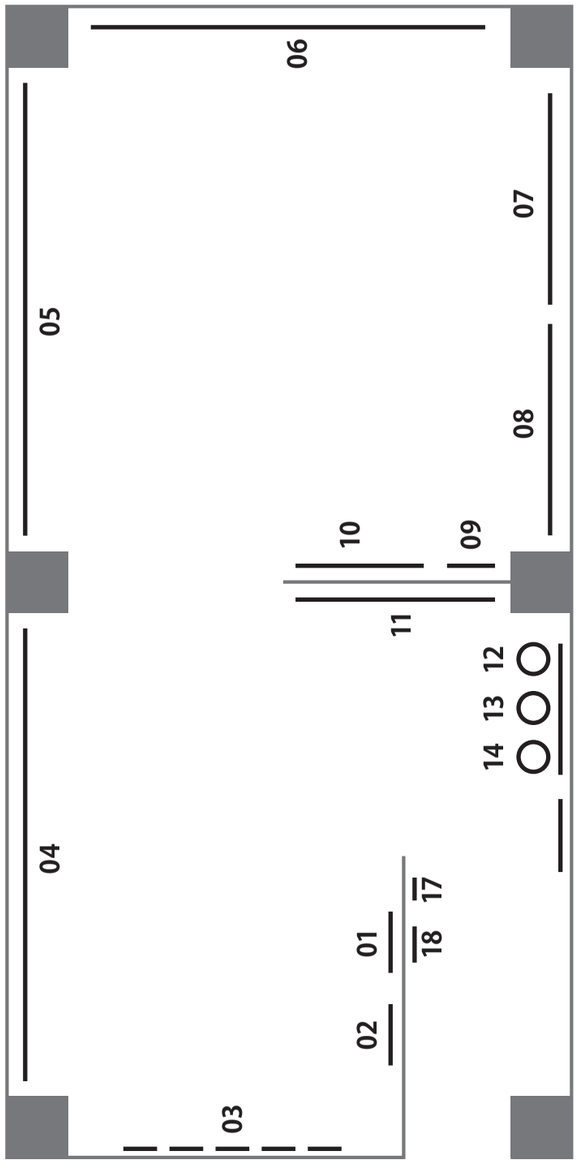
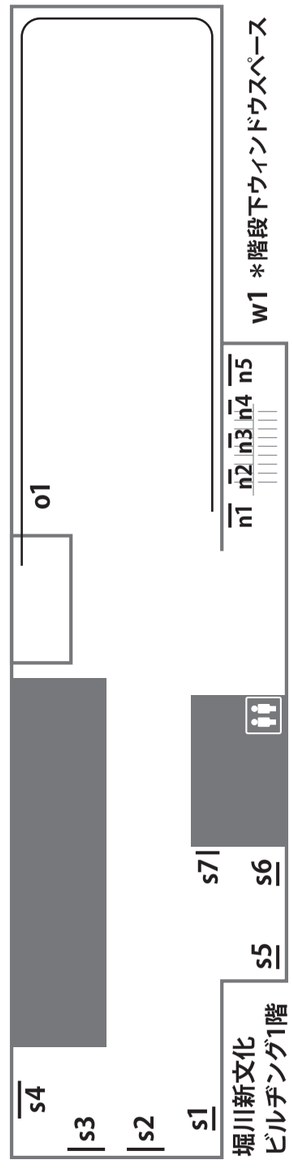
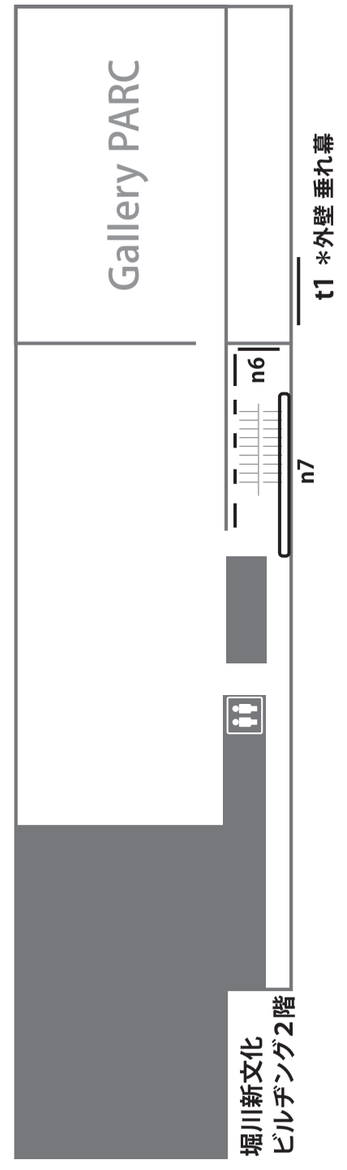
n1《PR無指定ATO・持つとこ付きロング》
二〇一一
キャンバスにプリント、木材、ビニールテープ

n2《ウコンとブル》
二〇一三
パネルに寒冷紗、金箔、銀箔、アクリル

n3《ウコン・スカルノ》
二〇一三
パネルにアルミ缶、アクリル

n4《RED BULL SHIT》
二〇一三
パネルにアルミ缶、アクリル

n5《VHS水墨》
二〇〇八
VHSラベルシール、墨汁、和紙、他

n6《キウチミュージックヒストリー1973〜2021》
二〇二一
ミクストメディア

n7 蒲鉾板作品
二〇一五〜
蒲鉾板にウッドバーニングペンで焼付け